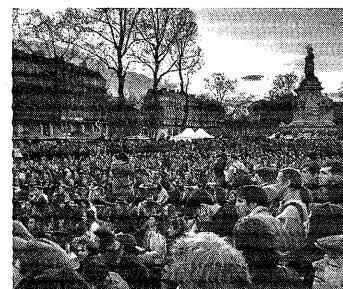


原口剛さん

1976年生。地理学者。著作『叫びの都市』や、N・スミス『ジェントリフィケーションと報復都市』の翻訳などを行いながら、寄せ場運動に寄り添った研究を行う。

阳気な考え方で、わめて重要な分析視点だと思います。これらメガイベントに関してまず問題としなければならないのは、「オリンピックを、万博を、より良い「しよう」という考え方です。



うとしないという勢力が強く、当局側との話し合いをしようというグループもいれば、それを阻止しようと、いうグループや潮流もあります。それが具体的にどの

気候変動と地震期 重なつた危うい日本

(一面から続く)
たとえば、マクロンのようなりべラルは「環境が経済か」という偽物の二者択一を迫ってきますが、このような問い合わせに私たちに乗つてはいけません。

とも、基本的にそれと似た状況なのです。

になりますが、2018年は地震や台風が相次いでやって驚きました。日本は、気候変動と地震期に入ったサイクルが重なっているのです。日本はますます環境的に危うい状況になつていくでしょう。

タワーマンションが乱立

「アインデンティティが経済か」という二者択一もその破局的な状況を論じるうの系です。実際、レイシズムの問題やナショナリズムの問題、搾取の問題、階級の問題、ジエンダーの問題、そして気候変動の問題は、それぞれ切り離して考へることはできません。資本主義システムは、これらが複数のプレートが沈み込む変動帯の上にあります。気候変動にくわえ、地

新自由主義については、さうな循環を許してしまったのも、階級の問題が決定的にないがしろにされてきたからでしょう。

権力が力をたくわえてきましたが、大阪では、橋下市政がまさにそうでしたよね。そのような権力を好機として、それを建てるでござる。

震や噴火までもが折り重なる土地にあるわけですが、そのせい弱な地盤の上に巨大なタワーマンションを作

新自由主義については、地理学者の「デヴィッド・ハーヴェイ」が、その本質とは「略奪による蓄積」であると論

貧富の格差はありませんでした。ところが19世紀の後半、その時にエルニーニョ現象による気候変動が起きて、それに当時の帝国主義の暴力が重なるかたちで今の第三世界を生み出したのです。現在起きていることのままでも危機的状況の中核諸国にはあまり大きな違い続けるのです。

しかも上層階であるほど値段が高く珍重されるといふのは、なんとも皮肉です。さらに、大阪の夢洲を埋め立てようとするなど、都市開発はますます暴走しようとしています。

資本主義は、もはや労働市場をつうじた搾取だけではなく、土地の強奪や詐欺まがいの資産横領によってかろうじて生きのびている、といふことです。

カジノだろうが万博だろう
うが、それは土地から利潤
をむしり取ろうとする階級
戦略であり、広い意味での
ジエントリフィケーション
(注) 戦略です。

は労働の専化であり、資本へのさらなる従属でしょう。だからこの問題を、賃金や雇用の枠組みだけで論じるわけにはいきません。また、貧困の問題を議論の枠

「蜂起」は多様な民衆運動の連続軸の中で起きる

「蜂起」は多様な民衆運動の連続軸の中で起きる

ようなビションに、一なかのかはまだ不明ですが、其本的にはそのような作風が

根本から問い合わせを投げかける必要性

「黄色いベスト」運動は吉広がつてあるといふことです。の蜂起的状況をつくりたという人もいます。フランスでは、「蜂起」という言葉は独特的ニユアンスを持つてあります。フランス大革命以来の民衆運動には、ある時点まで必ず「蜂起権」を記した1793年憲法の記述がつながつていました。ですからフランスで蜂起派いうと独特的ニユアンスが込められます。今回は50年ぶりにパリカードが現れたのですが、こうしたことでも蜂起を可能にした条件の一つです。

そこで今私たちが日本やることの一つは、何を根本から問い合わせて、何を根本から問いかけることのできるような空間を作り、準備をしていくことではないかと思います。そして、私たち研究者・ジャーナリストの担うべき役割の一つは、語彙やアイデアを広めていくことだと思うのです。

存の道具立てでボジョリフ
なことを言いたくなるので
しょうが、かつて民衆の運
動や市民運動が対峙してき
たもの、少なくとも疑義を
つきつけてきたものにこそ
で頼つてしまつては、破局
を促進させるだけでしょう。
　こういう状況には、忍耐
が必要だと思うのです。私
は、多くの研究者がこうい
う流れに乗つかつているこ
とに危険を感じています。
「良心派」のポジションを
ジャーナリズムで示しなが
ら、成長や開発をことほぐ
というタイプの人もあらわ
れました。

具体的には、「カジノと
セットの万博は良くない」
という意見ですね。それで
はカジノと切り離しさえす
ればいいのかというと、そ
うではありません。私たち
は、万博そのものを問題と
しておきつつあります。しか
れども、この「カジノと
万博を組み合わせた」とい
う構造が、どういったものか
であります。これが、現状の
問題であります。

ジエントリフィケーションとは
都市の階級的浄化。デベロッパーによる再開発などにより、貧困層の住む地域が立ち退きを迫られ、最終的に中産階級だけが住む街として作り変えられていくような、一連の過程などをさす。

階級暴力を問題にしていく
ところまでつき抜けていか
ねばなりません。

だと考えます。

(2面から続く)

ほとんどの場合、そこに
は戦後にかかる「歴史修
正主義」がともなっています。

強調しておきたいので
すが、「歴史修正主義」は、
「ネットウヨ」だけのものでは
ありません。

たとえば、労働運動がめ
ざしていたものを想起しま
しょう。その闘いの目標は、
「成長」とはさしあたり無
関係であり、むしろ成長は、
そのはげしい闘いの結果で
した。

しかも、戦後のケインズ
主義(政府が投資して経済
成長を促す)や、フォーディ
ズム(拡大再生産と賃金
上昇に依拠する経済システ
ム)のメカニズムによって、
ごくわずかな期間にだけ再
分配つきの成長がありました
というだけです。

労働運動が目指してきた
のは、基本的には、労働条
件の向上と、そして労働の
解放あるいは労働からの
解放です。

体はゴシアラフクされても
食えて死ぬ
ギョメイギョジ
人民

▶46年の食糧メーカーで
掲げられたプラカード

利潤の源泉メガイベン

民衆の生活を暴力的に破壊

危惧するのは、こうした
成長や開発への疑惑を棄却
する「リベラル左派」の流
れが、気候変動を念頭にお
いていないだけではなく、
具体的には、オリンピック
や万博より一般的にはジエ
ントリフィケーションによ
うな、破壊的な資本の動向
に合流してしまうことです。

すでに釜ヶ崎を語りな
がら開発を称揚する言説が、
露骨なネオリベラルではなく、
「良心派」のうちにあら
われています。世界的にこの
生活と正面衝突を起こし
ていて、ほとんど不可能な状
況に陥っています。リオデ
ジヤネイロの反五輪運動は
巨大な大衆運動となりまし
たが、他方で、スラムの絶滅
政策と呼んでよいほどの大
力的な開発とそれに対する
抵抗への弾圧がありました。

ブラジル労働者党のルラ政
権の下で、ある意味では絶
滅的なジェントリフィケー
ション、スラムの浄化、暴力
的な排除が行われたのです。
いまの極右の首領は、その一
機動を次々と打ち出することで、金融資本、
予算、金融不動産、保険な
どの分野を中心とした経済
が作動して、利潤の機会を

時代の終わりを意味してい
ます。もはや利潤の源泉を
生産に見出すことができな
いのです。

日本ではすでに東京オリ
ンピックの矛盾が噴出して
批判されていますが、それが
が終わつたとしてもまだ万
博が待つていて、今後5年、
6年の間に何が起きるのか
を考えると、かなり憂鬱に
なります。

時代を経てサイクルを繰
り返すごとに、資本の量も
インフラも累進的に巨大化
していく。そのたびに積み重ねられたコンクリートやガラスは、いまや途方
もない量となっています。耐震性は満たしているとは言
いつていい。そうした巨大化をよく示すのが、先ほど
のタワーマンションだとい
えるでしょう。

そもそも、ここに誰か住
んでいる姿を想像することは
さえ難しい。おそらく、住
むために作っているのでは
なく、売買するために作っ
ていると考えるべきでしょ
う。株の売買と同じで、暴
落する前に売り抜けるかと
減らせるものとされていま
る。その後どうなるかを考
えれば、すぐそこに作つた
タワーマンションがスラム
になります。

本郷文化フォーラムワーカーズスクール(HOWS)
〒113-0033 東京都文京区本郷3-29-10 鎌島ビル1F 小川町企画内
部 03 (5880-04) 1656 URL http://news@teamocne.jp

金融不動産の象徴タワーマンション

巨大化で破局寸前の東京

原口：金融化が進めば
進むほど不動産が巨大化し
て、それが民衆の必要とど
んどんかけ離れていくとい
う状況は、東京の街を歩い
てみるとよく分かります。

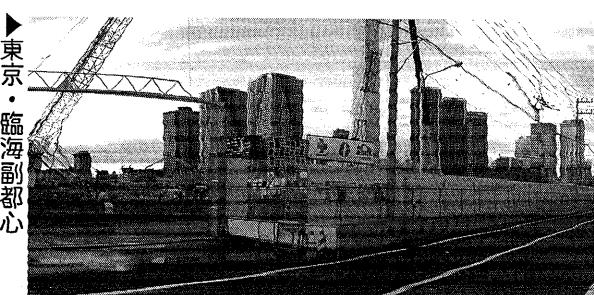
たとえば、小泉政権以
降、「都市再生緊急特別地
域」という特区が作られま
した。そこでは規制が取り
扱われて、高さの制限に縛
られることなく建て放題と
なります。大阪では梅田駅
周辺や臨海の人工島が指定
されていますが、この特区
がもつとも集中しているの
が東京です。とくに衝撃的
なのは臨海副都心で、そこ
では競技場や選手村が作ら
れようとしています。そこ
にいま、大量のタワーマン
ションが作られているので
す。都心に比べると人の目
がありませんから、やりた

い放題の開発をやつている
状況です。築地市場を移転
させて、移転させた先で有
害物質が出ている状況を見
ても、すでにたいへん深刻
な状況をもたらしているの
は明らかです。

いま東京の海上に作られ
ているタワーマンション群
は、これまでにない規模の
完全に人間の地図感覚を狂
わせるような巨大さを持つ
ています。これこそ巨大開
発の金融化をわかりやすく
示した景観と言えるでしょ
う。一目見ただけで「あ
れ、これは破局するな」と感じ
させるほどです。

【※都心臨海部を中心とした五
輪開発の模様について】「反五
輪フィールドワーク2018決
行!」「反五輪の会」のつエサ
イムを参考】

歴史的には資本主義が危



機動な状況に陥ると、不動
産投資に走るものでした。

そのあとにはかなう金融
と不動産の破局がおとず
れ、破産のあとに残された
インフラが新しい資本の蓄
積の舞台となっていく。

時代を経てサイクルを繰
り返すごとに、資本の量も
インフラも累進的に巨大化
していく。そのたびに積み重ねられたコンクリートやガラスは、いまや途方
もない量となっています。耐
震性は満たしているとは言
いつていい。そうした巨大化をよく示すのが、先ほど
のタワーマンションだとい
えるでしょう。

化する未来の姿が、一重写
しになって見えてきます。

酒井：タワーマンション
は、住民が支えきれないく
らい修復費が莫大になつて
いくと言われています。耐
震性は満たしているとは言
いつていい。それがただの「振
り出しに戻る」のではない
ことです。

時代を経てサイクルを繰
り返すごとに、資本の量も
インフラも累進的に巨大化
していく。そのたびに積み重ねられたコンクリートやガラスは、いまや途方
もない量となっています。耐
震性は満たしているとは言
いつていい。そうした巨大化をよく示すのが、先ほど
のタワーマンションだとい
えるでしょう。

化する未来の姿が、一重写
しになって見えてきます。

原発のない社会を皆の力で実現しよう！

関西仕事づくりセンター
〒530-0044 大阪市北区東天満一丁目一
エル・エスト不動産天満ビル四〇一
総合受付 (06) 660-8107
FAX (06) 661-51966

萌クリニツク
特定非営利活動法人
みんなで創ろう みんなの仕事！

謹賀新年

「やつらは統治を背負わせようとする。われわれはその挑発にはのらない。」(不可視委員会)

株式会社 阪和産直センター	代表取締役 松本 しんいち
〒594-0073 大阪府和泉市和泉町一丁目三十二番地十号 電話 (072) 461-2554 FAX (072) 461-2556 E-mail matsumoto@potuba-hanwa.com	京都府久世郡久御山町市田石橋一 電話 (072) 727-70500 FAX (072) 727-70500
沖縄の空に、日本の空にオスプレイは必要ない！ 沖縄基地建設反対の声に連帯しよう！	
株式会社 安全食品流通センター	
〒621-0114 京都府亀岡市東別院町鎌倉中垣内四一 電話 (077) 271-3675	

サンフランシスコ「慰安婦」像設置 大阪市が姉妹都市関係を 一方的に破棄

山口智美 (モンタナ州立大学教員)



▲姉妹都市を解消した吉村大阪市長

2018年10月2日、大阪市の吉村洋文市長はサンフランシスコのロン・ブリード市長に、60年以上にわたり続いていた両市の姉妹都市関係を破棄するという内容の10ページに及ぶ書簡を送付した。

17年9月22日、サンフランシスコ市セントメアリー公園に、市民団体「慰安婦」正義連合の寄付により設置された慰安婦像をめぐり、サンフランシスコ市が寄付を受け入れたことがその理由だった。

すでに17年12月、大阪市は幹部会議において姉妹都市解消を決定していたが、サンフランシスコ市のエド温・リー市長が同月に急逝したため、新市長の誕生まで姉妹都市の撤回を宣言したのだった。

前任者の橋下徹市長と吉村現市長のもと、大阪市は15年8月に「慰安婦」像設立に反対する書簡を初めてサンフランシスコ市議会に送り、その後も市長あてに計9回も、一方的に同じ主張を述べていた。そして18年6月に、

月のロンドン・ブリード新市長の誕生を経て、吉村市長は7月に再び、「慰安婦」像を市の公共物でなくすることを求める書簡を送り、9月末の返答期限を一方的に設定した挙句、それへの返答がないからと、10月に姉妹都市撤回を宣言したのだった。

これまでに、大阪市による姉妹都市吉村現市長のもと、大阪市は15年8月に「慰安婦」像設立に反対する書簡を初めてサンフランシスコ市議会に送り、その後も市長あてに計9回も、一方的に同じ主張を述べていた。そして18年6月に、

とし、「慰安婦」像が、過去、そして現在においても性奴隸制や人身売買の被害にあつてきた全ての女性たちの闘争のシンボルだと説明した。

大阪市が姉妹都市関係を破棄したというニュースは、地元メディアのみならず、ニューヨークタイムズやガーディアンなど、アメリカ国内外のメディアに大きく報道された。そして、この像の存在やそのメッセージ、さらには像に込めたCWJCTMやアーリー公園で開かれた「慰安婦」像設置一周年を記念する式典が、像が建つセンターモアリー公園で開かれ

「慰安婦」像設置一周年記念式典

大阪市が姉妹都市打ち切りの書簡を送った10日前の2018年9月22日、サンフランシスコ市の「慰安婦」像設置一周年を記念する式典が、像が建つセンターモアリー公園で開かれ

辺野古への合意なき土砂投入 怒りは沸点に達している

柴田鉄也 (辺野古・カヌーメンバー)



原点は、95年の小学6年の女子生徒への普天間所属の海兵隊による誘拐、レイプ事件だった。普天間の全面返還は、あの事件を発表された。それは怒りを鎮めるために、最低でも普天間を無条件で返還するはずのものだった。

同年末に、SACCO合意の最終報告が出される。その文書で、東海岸の海上にヘリポート基地を移

として昨年11月1日に工事が再開され、11月末には12月中旬にも土砂投入されると報道される。12月初めに、名護市にある琉球セメントの桟橋から運搬船への岩すりの積み込みが始まる。そして、待

合意と地元理解と「負担軽減」と「危険性除去」とからゲート前には抗議参

が大部分であり、像を支

時少し前、埋め立て用の土砂が辺野古の海域、サンゴをはじめとした貴重な生き物が生きている浅瀬の海に投入された。

何かが変わった。12月14日を沖縄に住む人々は忘れないだろう。彼らはしないだろう。彼らはまだいるのか。これほど沖縄を馬鹿にす

る行為があるだろうか。埋め立ては新たな植民地化だ。米軍と自衛隊が共同使用することを、地元官邸はクリスマス、正月を過ぎせば忘れるだろう。それでも思っているのか。

原点は、95年の小学6年の女子生徒への普天間所属の海兵隊による誘拐、レイプ事件だった。普天間の全面返還は、あの事件を発表された。それは怒りを鎮めるために、最低でも普天間を無条件で返還するはずのものだった。

翌14年11月には、基地反対の翁長雄志前知事が誕生し、これでもう辺野古新基地は造られないはずだった。そして、待ち望んでいた撤回という

は、天秤にかけて沖縄の世論を操作して、辺野古に造らなければ普天間基盤を操作して、辺野古ではないと。海でも浜でも抗議の声をあげた。その声は届いたのだろうか。汚職と脱法にまみれた安倍政権に。

幾度も示された沖縄の民意 黙殺した安倍政権の暴挙

設することが条件とされた。その移設先が辺野古とされた。97年の名護市投票で、基地受け入れ事の誕生であった。

国は撤回の効力を早く認めを取り繕う。

期に表明して、息を引き取る。その想いは託され、裁判所の判断を回避して設と、二見以北の住民の結果が、玉城デニー知事が先送りしていることに不満かすぎる。

琉球セメント前座り込み

琉球セメント前座り込みは、天秤にかけて沖縄の世論を操作して、辺野古に造らなければ普天間基盤を操作して、辺野古ではないと。海でも浜でも抗議の声をあげた。その声は届いたのだろうか。汚職と脱法にまみれた安倍政権に。

期に表明して、息を引き取る。その想いは託され、裁判所の判断を回避して設と、二見以北の住民の結果が、玉城デニー知事が先送りしていることに不満かすぎる。

設することが条件とされた。その移設先が辺野古とされた。97年の名護市投票で、基地受け入れ事の誕生であった。

琉球セメント前座り込みは、天秤にかけて沖縄の世論を操作して、辺野古に造らなければ普天間基盤を操作して、辺野古ではないと。海でも浜でも抗議の声をあげた。その声は届いたのだろうか。汚職と脱法にまみれた安倍政権に。

連載・入管法改悪！「入管体制最後の大博打」②

労働者で無い労働者

「技能実習」「留学」の欺瞞

深見史



▲入管法審議で明らかにされた実態

1990年、入管体制は大きく変わった。もしこの時に人「問題や労働環境について真摯な議論をしてい

れば、この国は今とはずいぶん違った国になつたはずだ。

この年は、日本が「繁榮」から一転、底なしの没落へ向かう始まりの年でもあつた。バブル破裂後、人口オーナス期に入したこの国は、永遠に回復するこ

とのない労働力不足にあ

ることになる。

高齢者や女性が、それで

「生涯現役」「輝く女性」

などという意味の悪い修飾語とともに、「働く」ことを奨励され始めたのは、成熟した社会が持つ人権や平等の理念からではない。高齢者や女性を含む、いわゆ

る「多様な人材」を引き出

すほかに途がなかつたため

だ。この「多様な人材」に

は外国人労働力を含まれ、

90年の改正で、就労制限

なしの在留資格「定住者

と、国際貢献・技術移転を

名目とする「外国人研修制

度」が創設された。

新資格「定住者」は、

100年前に日本から南米

に旅立つた日本人移民の子孫（日系2世、3世）を想定したものであり、「日系人だから日本社会へ同化がしやすいはず」という荒つぽい論理で作られたものだ。ポルトガル語がスペイン語を母語とする南米日系人は家族（配偶者と未成年の子）とともに「デカセギ」のために来日した。

日系人の移民受け入れから始まる

一方、②と③は、労働者としての権利が法によって守られないため、超安価で

日本社会の底辺に迎えられた。

②の「研修生」は、「労働ではなく研修である」として受け入れられたことによつて、この国は事実上の

「移民」受け入れを開始した。

労働力が確実に不足する

日本未来に向け、この時

代に準備された「外国人労働力」は、以上のように、

①口系人とその家族と、

②労働法の適用されない労働者「研修生」であるが、

③それ以外に、曇黒の了解のものに雇用されていたの

は30万人の不法滞在者であ

る。

①は「デカセギ」労働者

阪から来る市民たちを迎えるなど市議らに伝えて回つてたという。スコ日本総領事館は、大

阪から来る市民たちを迎えた。サンフランシスコ日本総領事館は、大

大阪・サンフランシスコ市民

日本軍性暴力告発の絆は深まる

日本軍「慰安婦」問題

「大阪市をよくする会」

は10月9日に姉妹都市提携解除に対する声明を発表し10月11日には、関西ネットとCWJCが共

同声明を発表。共同声明は「一市長である吉村市

のためには、サン

さを不問に付した。

一方、②と③は、労働者としての権利が法によって守られないため、超安価で

日本社会の底辺に迎えられた。

②の「研修生」は、「労働ではなく研修である」として受け入れられたことによつて、この国は事実上の

「移民」受け入れを開始した。

労働力が確実に不足する

日本未来に向け、この時

代に準備された「外国人労働力」は、以上のように、

①口系人とその家族と、

②労働法の適用されない労働者「研修生」であるが、

③それ以外に、曇黒の了解のものに雇用されていたの

は30万人の不法滞在者であ

る。

①は「デカセギ」労働者

に開発された「慰安婦」問題に関するウェブサイ

トの紹介など、新たな情

像設置の運動に関わつて報も共有された。

地元の関係者や大阪の市民のみならず、グレン

ンダ元議員も参加し、交

流を深めた。

女性、少女、LGBT

やすべての人々が誇りと尊厳を持つて生きること

ができ、性暴力の恐怖や戦争の手段として利用される恐怖から解き放たれた世界を実現するため、

私たち太平洋を越え連帯し続ける」と宣言して

いる。

日本国内での「慰安婦」問題の理解はされて、孤立している。これではますます

動きは日本の主要メディアで報道されることは少

なく、先述の1周年記念式典の取材に来たのも産経だけだ。逆に、日本政府や自治体、右派の市民の声ばかりが、日本では拡散されている。これではますます

アで報道されることがない。だが、そうした市民の運動を進めている。

留学生30万人計画の『成功』

上記③の「不法滞在者」の問題は根深い。当時を

説いていた。彼女は事

業者にとって単なる道具で

はなく、それまで培つてき

た生産技術や人間関係を共

有することとともに成長し

ていく存在もある。人を

人としてではなく「安価で

従順な労働力」としか見る

ことができなくなる中で、

この制度の欺瞞は、

化されたことは興味深い。

当初の目標値である

「留学生30万人計画」が政策

として来日し、償還返済のた

めに資格外活動を行う「留

学生身分の労働者」を大量

に生み出しただけだった、

と言つていい。

在留資格新設 相次ぐ入管法改正

2012年の大改正で

外国人登録制度が廃止さ

れ「新たな在留管理制度」

が始まつたが、その後も、

2015年「高度専門職」

創設、2017年「介護」

創設、「日系4世」の受入れ

とたてつけに改正が行わ

れた。全て人手不足に対応

するためであり、全てが失敗した。

(次号へ続く)

あれから百年、それから八年、
これから何年…
抵抗と反逆の魂受け継ぐ

浪花の歌う巨人・パギyan (趙博)

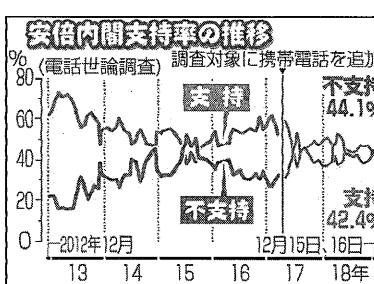
安倍支持者に欠けている 自分で考える意志

絶望を認めることから出発を

阪南大学准教授 下地直樹

阪南大学准教授 下地直樹

『二・一 独立運動』、そして、その先鞭を付けた『一・八留学生独立宣言』から100年を迎える。朝鮮半島は、植民地支配、解放、戦争、分断という時の流れの中で、今やつと平和と民族統一を展望できる「融和と対話」の新時代へ入ろうとしている。この100年間、幾百万もの貴い命が奪われたが、民衆の抵抗と反逆の魂は確実に受け継がれてきた。2017年『ロウソク市民革命』と文在寅政権の誕生は、その証左だ。



とても酷い世の中が続いている。それもどんどん悪くなっています。しかしこれを多くの人が容認しています。「ヒロポン打つて元気百倍」みたいな経済政策がもたらす成果、将来来るであろう代償にはあまりにも見合わない小さな成果を評価するが故に、公文書改竄にデータ捏造、閣僚の不正でんこ盛り、掛け値無しに戦後最も不誠実な政権を免罪するというのであります。政権も酷いですが、これを許している社会もどうしようもない。一言で言えば、僕は绝望しています。

ここに関わる一人ひとりの人間が自由であり、かつ、自由であるべきことを前提とする社会（いわゆる民主主義を標榜する社会）に私はたちは暮らしています。

一人ひとりの自由を認めることはどういうことか。よく知られているように、自由な人間たちは、時に、考へうるかぎり最悪の政府を選んでしまうことがあります。ナチスの例を出すまでもなく、もはや戦前の日本すら出す必要もありません。いま私たちの目の前にある安倍政権がまさしくそういう

日付	支持 (%)	不支持 (%)
2012年12月13日	55	45
14日	60	40
15日	50	50
16日	45	55
17日	50	45
18年1月1日	45	55

うも とり しば しか この され んな とい マス あれ らか ら。考 考 やる てく 喝 采 解し ない な るの えば

のとしてあります。「由であつても、一人が
が騙されてしまうなど、元も子もありません
國の現状は独裁者に「騙された」結果ではない。そ
うのも、忖度まみれの
メディアを通じてすら
ほどの悪事の証拠が明
になつていいのですか
むしろ、「あなたは何を
なくてよい。私が全部
から」と(暗に)言つ
れている独裁者を拍手
不で迎えている。そう理
なれば、説明がつか
ことが多すぎます。
ぜそんな酷いことにな
でしようか。一言で言
人間にとつて自由は

重義中で「いに」といふと、單にしましてお見せして、開示して、見せて、要するに、この點で、考みます。

じ起きている出来事を、「何だからです。この世のこと、「そんなのおか一」と言つてゐる誰かの方耳を傾けること、それともなく重く面倒くことじでしかないのでありますよ!」とでも言つてく方が簡単です。「どうぞ思うの?」と重く聞いてくる人はいなしても「これは私の立場から」とでも言つければよいのですから。要するに、ここで欠けるのは考える意志それをうけるならば、たとえば「18年暮れに強行さ

た辺野古ど、まちがいようぢわらず、一容認する。さは持てうねうて意いと自と横ととてれ。希望な一切かくす。そこに嘘うそす。しにいるようういと困るかししていけるな。をハッキリます。そこでいうことをされるな。ただ、餘も一つだ。白積み

への土砂投入な
かつては少くなか
った。そして、「仕方
がない」として、
「仕方がない」とい
う言葉が生まれた
のである。

「ない」とする人が大多数あると述べる世論調査結果を聞いて安心する。ひとり掘まえて首を絞やりたいくらいです。

白い土はいい生めたこと
積み木を積むよつて考へ

編集部からの新年挨拶

**危機をより良い
分かれ道へ！**

「危機」とは、不測の事態。崩壊の予兆という意味と同時に「分かれ道」という意味があるそうです。

一昨年末の兵庫震災による弾圧によって、人民新聞は危機を迎ましたが、新旧編集部メンバーと、無数の同志たちの支援によって、読者・寄稿者の増加を勝ち取り、崩壊を回避しました。さらに今回の弾圧は、安倍極右政権の危険性を物語る事象として多くの反感を生みだしています。これも読者・関係者のご協力と、人民新聞50年間の遺産の成果です。

個人的には、昨年末、父親が急死し、反弾圧救援会と兵庫の編集機能を強化し、読者を拡大するか? という議論で盛り上がりつたと聞いています。人民新聞は、分かれ道に立たされました。崩壊の道

ではなく、発展への道を歩み始めることができました。

私も、気つかぬまま60年の

歳を重ね、老年期の新参者ですが、先輩方の生き様を見据えながら、自らの身の処し方を変えなければと思っていました。それは、長期的視野と総合性の獲得であり、自らの不完全性を自覚できるか? という問いです。編集部の飛躍と世代交代は、待ったなしです。変化と飛躍を共に!

(編集長 山田)

仏のように未知の革命へ飛躍を

東京から大阪へ原発避難して丸2年。思えば家も仕事をや今号の対談を見ると、革命とはいつでも起きうることで、

巨体テモ、生き方や運動のあり方をめぐる討論と熱い連帯だ。日本は70年代以降の監視方法が得られないことが多く起きた。そして今日も人が自殺する。世界は変えられないこと、誰もが絶望している。

「選挙に行こうよ」「今日は何人集まりました、次も頑張りましょう」だけではなく、未知への飛躍こそ自指

／編集部が進み、硬直して具体的にはバリケード封鎖や飛躍したり共感が連續したりする状態を指すことがわかる。

「あ、世界は根底から変えられただ」と、人々の行動が飛躍したり共感が連續したりするためには、バリアード封鎖や飛躍したり共感が連續したりする状態を指すことがわかる。

労働や国籍の分断を越えて

半専従を退職して以降も、本紙に関わり続けています。「生活保護利用者vs非正規労働者」、「正社員vs派遣労働者」、「日本人労働者vs外国人労働者」と、分断された構図が深化するなかで、誰も幸せにならない、お互いを苦しめる方向でし

る」という声を意識して、これまで、気に入るテーマを教えていただけたら嬉しいです。(ラボル)

で、「こういう課題が気に見える課題を、紙面に反映したい」と思っています。投書欄「言わせて聞いて

いながら、労働・貧困・外国人の3つの焦点から、みんなに(できる範囲かもしれないけど)向き合

う。運動も人民新聞もそのためにあると考える。(園)

かない、作られた土俵を問いかながら、複合する個人のしんざいに、(できる範囲

いながら、労働・貧困・外國人の3つの焦点から、みんなに(できる範囲

いながら、作られた土俵を問いかながら、複合する個人のしんざいに、(できる範囲

人民新聞の歴史に恵じない活動をし、新聞社の飛躍とりたいです。(村上)

石川一雄さんの舞美をかち

て、心と身体の再生産のサ

イクルを組み立てることができれば、みなもつと幸福になれるのではないかということを考えています。

これを通して、まずは人間

らしく成長するように」と

言われ、1年がたちます。

これが二つには、私の不精も

365日周期で挨拶や情

報を交換し合う儀礼には親

しみを感じず、成人して以降

は年賀状を出しています。

休日ではなく有給休暇の充

実を唱えるべき」というテーマでデモをやつたことがありました。

慣習的に行われて

いる行事や暦と、自分たちの生活との関連を考え直す

慣習的儀礼に親和性がない

よつ葉ホールデリバリー川西

これからも原発にNO!を言い続けます

時代の転換点いかに聞うか!

森 下 雅 喜

ジャーナリズム精神を!

能 势 農 場

言論弾圧を許すな!

謹賀新年 2019年 力を合わせて共に進もう!

新聞 未来

〒532-0002 大阪市淀川区東三国六一三一六 前進社関西支社

WEB <http://kakukyodo.jp/>

〒567-0827 兵庫県宝塚市山本丸橋二一〇九

FAX (0797) 80-10832

これからも原発に

NO!を言い続けます

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。